



「明るく・強く・美しく」  
あんろえめ  
(校長室より)

群馬県立西邑楽高等学校

平成30年2月～3月

卒業の涙を笑ひ合ひにけり 加藤かな文

資格取得をめざす ～漢検・英検等、資格は自分の宝物～

○2月4日(日) 漢字検定試験 さらに上級を目指したい

平成29年度に実施された漢字検定は、第1回が6月18日、第2回が10月15日、そして第3回が2月4日の、計3回でした。結果は、第1回で2級に合格した人が4名、準2級に合格した人が2名、第2回で2級に合格した人が2名、準2級に合格した人が3名、第3回で2級に合格した人が1名、準2級に合格した人が4名でした。年間では、2級に合格した人が7名、準2級に合格した人が9名になります。資格取得を目指すには、強い意志が必要です。目標を持って計画的に毎日少しずつ取り組んでいかなければなりません。合格した人は本当によく頑張りました。自分を褒めてください。合格できなかった人もチャレンジしたプロセスを自分の糧として、次の目標に向けて頑張ってください。今年度、漢字検定は希望制でしたが、来年度は全員受験も。

○2月18日(日) 英語検定試験 合格者が急増しました!

英語検定は、年に3回行われますが、第1回・第2回は希望者受験、そして第3回だけが1・2年生全員受験(3年生だけが希望者)になっています。若い生徒諸君にとって、コミュニケーション・ツールとしての英語は、生活していく上でたいへん重要なものになると考えられます。全員受験を課す意味は、英検が一つの目標となり、達成すれば次のステージへの飛躍にもつながるからです。目標級を掲げ、地道に努力し、資格取得につなげていきたいものです。本校生の過去5年間の英検2級・準2級合格者数を載せておきます。参考にしてください。本校生は準2級取得がひとつの目標です。さらに2級が取得できれば言うことなし。

年度	H25	H26	H27	H28	H29
2級合格者	4	2	4	8	5
準2級合格者	18	37	21	31	44

○2月27日(火) 救急救命講習会で、知識・技能を習得しました

平成30年2月27日(火)14時から、本校武道場において救急救命講習会が開催されました。講師は太田医療技術専門学校教員と学生の皆さん。本校の卒業生も来てくれました。対象は、1・2年保健委員、運動部部長・副部长・マネージャー、それから希望者。生徒自身が適切な救命措置・応急手当のための知識・技術を習得することが目的です。当日は大勢の生徒が参加し、本番さながらに真剣に取り組んでいました。

○2月28日(水) 卒業式予行の日、3年生の表彰式が行われました

卒業式前日、3年生を対象に、表彰式が行われました。①学業成績優秀は各クラス1名、②3年間皆勤賞(3年間、欠席・遅刻・早退・欠課すべてなし)は28名、③部活動表彰(3年間で関東大会以上に出場した者)は28名、④校長賞(文武両道を実践した者)が3名、⑤3年間多読賞(3年間で100冊本を借りた者)等。各賞の受賞者は、みんな胸を張り、それぞれに頑張った自分の3年を振り返っていました。

○3月1日(木) 厳かに、第40回卒業証書授与式が挙行される!

第40回卒業証書授与式が本校第1体育館で厳かに挙行され、普通科・スポーツ科・芸術科合わせて230名が3年間通った学舎から巣立っていきました。4年制大学進学83名、短大26名、専門学校75名、就職31名、その他15名と、それぞれの進む道は違いますが、5年後あるいは10年後、各面で元気に活躍してほしいと願っています。

○3月13日(火) 西邑楽高校 恒例「先輩とトーキング」

卒業生をパネリストとして迎え、先輩方の進路決定までの体験談を聴く、恒例の「先輩とトーキング」が今年も3月13日(火)開催され、これから進路を切り拓いていく1・2年生のために、普通科7名、スポーツ科・芸術科音楽コース・芸術科美術コースそれぞれ3名、計16名の先輩方が母校に集まってくれました。先輩一人一人の熱い思いが、後輩一人一人にじんわりと伝わり、充実した学習会になりました。

卒業式の日、突然、校長室を訪ねてきた男子生徒がいました。彼は卒業アルバムを携え、白いページに何かひと言を書いてほしいと言うのです。思案した結果、「人生唯有努力耳。」と記しました。これは昔、ある先生からいただいたもので、今も大事にしている言葉です。彼はこれからまだ大学を受験すると言っていました。合格したら握手をしよう、と言って別れました。▽3月の末に、彼がもう一度訪ねてきました。受験がうまくいかず、浪人を決めたと言います。「今日から勉強します。来年は絶対に合格します。合格したら握手をしに来ます」と言って帰って行き来しました。少し早いのですが、来春の楽しみが、ひとつ出来ました。